

令和6年度 SENA 第1回委員会 議事概要



日時 令和6年5月14日(火) 15:30~16:30 出席者 別紙のとおり
場所 浜松市役所 本館5階 庁議室

1 開会

2 委員長あいさつ

- ・三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA）委員会は、参集による会議は5年ぶりである。
- ・三遠南信自動車道について、昨年は青崩峠トンネルが貫通し、来年には東栄インターチェンジから鳳来峡インターチェンジまでが開通予定であり整備が着実に進んでいるが、こうした場を通じて連携を深めている事が、開通への機運を高めている。
- ・三遠南信地域は、東三河・遠州・南信州が県境を越えて連携し新たな産業や新たな活力を生み出し、地域内のみならず、日本全体の成長もけん引することもできる地域であると考えている。
- ・三遠南信自動車道をはじめ、浜松湖西豊橋道路、リニア中央新幹線等の整備を促進し、地域の連携をより一層深め、この地域のポテンシャルを最大限発揮できる地域にしたい。
- ・連携を推進していくにあたり、引き続き委員の皆様のご支援、ご協力をお願いしたい。

[浜松市企画調整部長より委員会成立事項の確認]

- ・SENA 規約第8条第6項の規程により委員の2分の1以上の出席で委員会は成立となるが、本日の委員会は定足数を満たしており、成立していることを報告する。
- ・なお、本日の委員会は報道公開し、議事要旨についても公表するので、了承いただきたい。

3 議事【議事進行：委員長】

(1) 審議事項（総会決議事項）

委員会審議第1号 令和5年度 事業報告（案）について【意見無し】

- ・以上の議案について、原案どおり承認された。

委員会審議第2号 令和5年度 一般会計歳入歳出決算（案）について【意見なし】

- ・以上の議案について、原案どおり承認された。

委員会審議第3号 令和6年度 一般会計補正予算（第1号）（案）について【意見なし】

- ・以上の議案について、原案どおり承認された。

(2) 決議事項（委員会決議事項）

議案第1号 令和6年度 監事の選任（案）について【意見無し】

- ・以上の議案について、原案どおり承認された。

4 報告

(1) 第2次三遠南信地域連携ビジョン第1期の評価(案)について(SENA事務局)

【浜松市長：中野祐介】

つい先日の消滅可能性自治体の報告で、三遠南信地域内でも厳しい評価が出ている自治体もあった。県庁所在地から遠く離れたこの地域で、県境を超えて連携することによって辺境の地としての位置付けからパラダイムシフトを図っていこうという思いで、連携をしてきたことの評価報告となるが、成果が上がっている部分もあれば、残念ながらまだ十分な成果が上ってないところもあつたりということであった。消滅可能性自治体と言われる中であつて、連携強化によってこの将来的な不安あるいは衰退みたいなのを跳ね返していかなければいけないと思っている。

【豊橋商工会議所会頭：神野吾郎】

現在、JR豊橋駅および豊橋市内各所でJR東海とカプコンが展開する、ゲームのモンスターハンターとのコラボによる「トヨハシクエスト」というデジタルスタンプラリーなどが展開されている。これには、豊橋市のほか、豊橋鉄道や中部ガス不動産、地域の洋菓子店等、様々な市内の企業が参画している。全国から多くの人々が訪れ、ゲーム上のモンスターを狩りながら観光や食事などを楽しみ、コラボ商品を購入している。これを見ていると、国内外の人々を呼び込めるような魅力的な商品を開発し、三遠南信地域を繋いでいくことの重要性を感じる。また、JR東海には、飯田線のサイクルトレインの可能性について、地域と一緒に真剣に研究していただいている。天竜浜名湖鉄道においても都田駅のブランド化やアニメとのコラボなどを行っており、こうした企画で三遠南信地域の繋がりを作ることが必要だと思う。

10年ほど前に、ミャンマーのイラワジ川に沿って、1000年前の街並みが残るバガンや100年前の首都マンダレーを4泊ほどで巡るクルーズ船「ロード・トゥ・マンダレー号」のツアーに参加した。これは、1000年にわたるミャンマーの歴史をたどるもので、世界各地から観光客が訪れていた。三遠南信地域でもこのような商品開発を行うプロジェクトが出来たら面白いのではないかなと思う。観光だけでなく、自転車のイベントや軽トラ市を三遠南信地域内の市町村でシリーズ化するなどの企画や商品開発が出来たらと考える。

【浜松市長：中野祐介】

三遠南信地域内の一流の地域資源をどう扱っていくか、いろんなステークホルダーをいかに巻き込むかという事が重要であると思う。

【浜松商工会議所：斉藤薫】

国土交通省に三遠南信自動車道の要望へ行くにあたり三遠南信地域内の現地へ視察に行くのだが、非常に似た地域性であると感じる。事業を行う担当が変わりながらも、お互いに絶えず理解し合える一体感のあるプロジェクトを地道に継続していくことが重要である。

【飯田市長：佐藤健】

飯田線の活用については海側と山側で連動して出来たらと考えている。イベント列車的ではあるが、飯田線の南信州地域でもサイクルトレインの試みが行われる予定である。将来的には全域でサイクルトレインとしての運用が出来たらよい。

民俗芸能は世界にそこまで知られてはいないが、新たな日本の魅力の一面になると思う。インバウンド観光を意識した発信も重要であると感じる。風流踊りのユネスコ無形文化遺産登録をきっかけに、南信州民俗芸能フェスティバルを2年続けて行っているが、かなり人気がある。将来的には、民俗芸能が外国からの観光客にも楽しんでもらえる観光資源になればいい。

道路等のインフラ整備促進について国や県に要望に行くうえで、経済団体から経済効果などについて言うことが重要である。SENA が官民一体であることの特徴を活かして、エビデンスのある効果的な要望活動が出来たらと思う。

【SENA 事務局】

構成団体の皆様にビジョン評価についてご意見をお伺いした後、SENA ウェブサイト上で公表する。

(2) 第 32 回三遠南信サミット 2025 in 東三河について

【豊橋市長：浅井由崇】

次回サミットは3会場に分散するが、全部近い距離にある。東三河は食材の宝庫。素晴らしい料理を準備して、三遠南信地域の食の発信の見本を見せたいと思う。

(3) その他

・浜名湖花博 2024 について

昨日まで 52 日間で 65 万人にご来場いただいている。ゴールデンウィーク期間中に来場された 50 万人目は、豊川市から来場されたご家族であった。はままつフラワーパーク会場と浜名湖ガーデンパーク会場の 2 会場合わせて 95 万人をめざしている。

湖西市のご協力もあり、湖西市の今切体験の里海湖館とガーデンパークまでを浜名湖の水上交通結ぶルートがある。湖岸をわたる風を感じながら、初夏の浜名湖の自然と花博を楽しむことができ、本地域の魅力を感じていただくことができるものとなっている。

5 閉会

令和6年度三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA）第1回委員会 出席者名簿

委員・アドバイザー

(敬称略)

所 属 / 役 職 名	出席者氏名	備 考
浜松市長	中野 祐介	SENA 会長・SENA 委員長
豊橋市長	浅井 由崇	SENA 副会長
飯田市長	佐藤 健	SENA 副会長
浜松商工会議所会頭	斉藤 薫	SENA 副会長
豊橋商工会議所会頭	神野 吾郎	SENA 副会長
飯田商工会議所会頭	原 勉	SENA 副会長 欠席
田原市長	山下 政良	
豊根村長	伊藤 浩亘	
袋井市長	大場 規之	
湖西市市長	鈴木 典之	代理 副市長
駒ヶ根市長	小澤 一芳	代理 総務部長
豊丘村長	下平 喜隆	
豊川商工会議所 会頭	小野 喜明	欠席
蒲郡商工会議所 会頭	小澤 素生	欠席
一宮商工会 会長	林 昌宏	欠席
新城市商工会 会長	権田 知宏	欠席
磐田商工会議所 会頭	平谷 均	代理 専務理事
袋井商工会議所 会頭	伊藤 秀志	代理 専務理事
掛川商工会議所 会頭	赤堀 一幸	代理 専務理事
浜名商工会 会長	吉田 清和	
磐田市商工会 会長	杉本 達男	代理 事務局長
駒ヶ根商工会議所 会頭	福澤 秀宏	欠席
高森町商工会 会長	堀 政則	欠席
宮田村商工会 会長	鷹野 力	欠席
愛知県 建設局長	横山 渡	代理 建設局道路建設課 課長補佐
東三河地域研究センター理事長	神野 吾郎	アドバイザー (副会長兼務)
愛知大学学長・理事長	広瀬 裕樹	アドバイザー 欠席